



1学年だより

NO.4

平成26年 7月 1日

佐倉市立臼井南中学校

Step by Step



可能性を広げ自立できる生徒に

梅雨に入り、雷や豪雨、蒸し暑く、天候の悪い日が続いています。

6月から子どもたちは部活動の朝練習が始まりました。最初ははりきって朝起きて登校していたものの、だんだんと朝起きるのが辛くなったり、学習や習い事との両立が大変だったり、子どもたちの愚痴をこぼす声が聞こえてきます。朝起こすのにも苦戦しているご家庭もあるのではないのでしょうか。そう考えると、そういう毎日が続けてきた3年生はすごいものです。3年生のようにするためには今を乗り越える必要があります。

中学一年生の子どもたちはいろいろなことが初体験になります。新しいことがあれば、興味とともに不安もあります。初めてのことをやるには緊張するので疲労が伴います。そのたびに、そこを乗り越えていくしかありません。そうして子どもたちは



自立していくのです。将来子どもが自立できるようになるためには、辛い外的世界にもまれて免疫力をつけていく必要があります。子どもたちが不安がる姿や疲れた姿や大変だと愚痴をこぼす姿を見ていると、見ている方が辛くなってくこともあります。でも、大変ならやらなくてよいとしてしまうと子どもは自分がどこまでできるのか（可能性）に気づけず、自信がなく、いつも途中でやめてしまう弱い子になってしまいます。こんな話を見つけました。

子供の可能性を広げる、魔法の言葉があります。「大丈夫」という一言です。「大丈夫」とは、希望を与え、可能性を広げるおまじないです。「大丈夫」という言葉を子供に伝えるだけで、子供は将来に希望を持ち、可能性がどんどん広がります。子供の夢ややろうとしていること、困難に出会ったとき、否定的なことを言ってしまうと、それだけで子供の可能性を見失ってしまいます。何もわからない子供だからこそ、親の言葉を本気で受けてしまうのです。親は子供の夢や自立しようとしている姿勢に「大丈夫だよ」と答える、その一言で、子供の可能性が広がります。（「自立できる子供」より一部抜粋）

中学校は社会に出るための基礎作りをする時間です。社会に出て通用する、強くたくましく自分の力で生きていける（自立）子どもを育てて行くことが大人の役目だと思います。新しいことやいろんなことにチャレンジすることで、子どもたちは可能性を広げ、自立していきます。是非、子どもたちを励まし、頑張らせていただきたいと思います。



佐倉学

6月20日に佐倉市内巡検を行い、国立歴史民俗博物館や佐倉市立美術館に行ってきました。このところの天候不順をよそに、1日いい天気で、吹く風も心地よく、歴博の芝生広場でのお弁当タイムはとてもさわやかでした。美術館では絵を見て物語りを作ったり、いろいろな世界のイスに座ったりしました。

今後は「佐倉学」として、「佐倉PR新聞」を作成します。歴博や美術館に限らず、佐倉のよさをPRする記事を書きます。記事は夏休み前に作り上げ、写真やレイアウトなどは夏休み中に仕上げて提出してもらいます。夏休み明けにはそれをもとに発表会を行う予定です。



7月の予定

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1日（火）生徒委員会 | 14日（月）家庭教育学級 |
| 2日（水）壮行会リハーサル
学級優先 | 16日（水）給食終了 |
| 3日（木）部活動壮行会
保護者面談 | 17日（木）弁当持参 |
| 4日（金）保護者面談 | 18日（金）授業終了 全校集会
弁当持参 |
| 5日（土）PTA労力奉仕作業 | 19日（土）印旛郡市総合体育大会 |
| 6日（日）PTA労力奉仕予備日 | 20日（日）印旛郡市総合体育大会 |
| 7日（月）保護者面談 | 21日（月）海の日
夏季休業 |
| 8日（火）保護者面談 | |
| 9日（水）保護者面談 | |
| 12日（土）印旛郡市総合体育大会 | |
| 13日（日）印旛郡市総合体育大会 | |



保護者面談

7月3日～9日（土日を除く）は保護者面談期間になります。。4月からの学校での様子や家庭での様子、心配なことなどお話できればと思います。15分間という限られた時間ですが、有意義な時間にしたいと思いますのでよろしくお願いします。校外学習の班新聞もTL室の前に掲示してありますので、待ち時間等に、是非ご覧ください。